

人権ライブラリーニュースレター

Human Rights Library JAPAN

Vol.2

2015(平成27)年3月発行

(公財)人権教育啓発推進センター

人権ライブラリーは、法務省委託により(公財)人権教育啓発推進センターが運営しています。

人権ライブラリーでは「読み語り」を開催しました。

「読み語り」では、絵本を通じた人権啓発を行っています。

第1回

開催日 平成26年9月26日(金)
テーマ 絵本の中から人間力を高めよう!
～絵本コーチングを通じて～
講師 坂元蒼子
(絵本コーチング事務局代表、
心理カウンセラー)
参加者数 35名
対象 大人

「絵本コーチング」は、絵本の読み語りとゲームを通じ、自分でも気づけなかった能力や行動力を促すとともに、自己肯定感を高め、人間関係やコミュニケーション能力の向上を目指す、スキルアップのテクニックです。

参加者からは、「絵本の効用は、人間の生き方を教えるものだとわかった」「人とのコミュニケーションに役立てていきたい」等の感想が寄せられました。

第2回

開催日 平成26年11月18日(火)
テーマ 夫婦(メオト)よみ絵本ライブ
講師 平田昌広、平田景(絵本作家)
オフィスまけ
参加者数 47名
対象 子ども、大人

ふたりで役を演じ分けて絵本を読むことを夫婦(メオト)よみといたします。読み聞かせ&その場で大きく絵を描くライブパフォーマンス、クイズ、ことばあそびありで、絵本を通し、人間と動物の関係、食べ物やいのち等ついて思いを膨らませるひと時となりました。



平田昌広さん(左)、平田景さん(右の着ぐるみ姿)による絵本ライブ

第3回

開催日 平成27年1月28日(水)
テーマ ワークショップ&読み語り
「絵本キャラクターであそぼう!」
講師 武田美穂(絵本作家)
参加者数 54名
対象 子ども、大人

代表作「となりのせきのますだくん」で知られる、絵本作家の武田美穂さんによる、読み語り&ワークショップ「絵本キャラクターであそぼう!」を開催。前半の読み語りでは、参加の子どもたちも武田さんの絵と語り口に引き込まれわくわくドキドキ。途中、全員が一人1枚、コースターに絵を描き参加。後半は大人を対象に、武田さんが描いた絵本の原画を見ながら、絵本制作の思いや過程について語り懇談しました。

法務省人権イメージキャラクター



人KENまる君

人KENあゆみちゃん

啓発活動重点目標

みんなで築こう
人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち
育てよう 思いやりの心～

人権ライブラリーのメールマガジンに登録しませんか?

新着資料、講座のご案内など、最新情報をお知らせするメールマガジンを発行しています。(無料)
当ライブラリーホームページのトップページ上部の「メルマガ」ボタンをクリックしてください。簡単にご登録いただけます。匿名での登録も可能です。

人権ライブラリー

検索

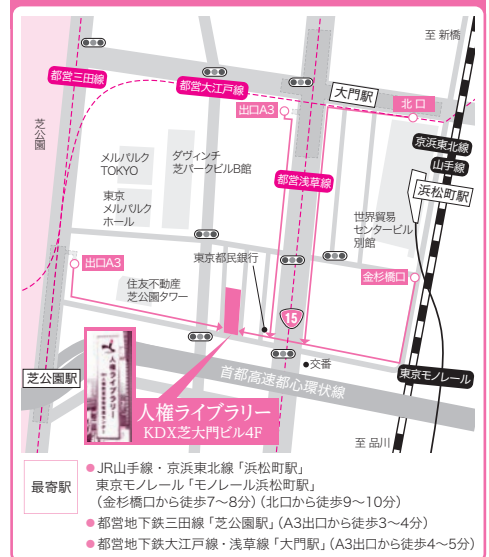
公益財団法人 人権教育啓発推進センター

人権ライブラリー

〒105-0012
東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4F
TEL.03-5777-1919 FAX.03-5777-1954
e-mail library@jinken.or.jp
URL http://www.jinken-library.jp/
開館時間 9:30 ~ 17:30
(土日、祝日、年末年始は休館)

交通のごあんない

※ご来館の際の利用者用駐車場はありません。



- 最寄駅
- JR山手線・京浜東北線「浜松町駅」
東京モノレール「モノレール浜松町駅」
(金杉橋口から徒歩7～8分)(北口から徒歩9～10分)
 - 都営地下鉄三田線「芝公園駅」(A3出口から徒歩3～4分)
 - 都営地下鉄大江戸線・浅草線「大門駅」(A3出口から徒歩4～5分)

人権ライブラリーのごあんない

貸出利用のごあんない

国内外の人権関連図書、映像資料、全国の地方公共団体が発行する啓発資料などを所蔵し、閲覧・貸出をしています。図書・ビデオは、郵送等による貸出を行っていますので、遠方の方もご利用いただけます。

はじめての方は、まずは利用登録を!

▶ 1. 利用登録申請

ステップ1

「利用登録申請書」に記入(申請書は、団体登録・個人登録の2種類があります)

*申請書は、ライブラリーホームページからダウンロードできます。

ステップ2

郵送、FAXまたはEメールで申請してください。

*個人利用登録の場合: 利用登録申請書(個人用)のほか、申請者本人であることを証明する書類(運転免許証、保険証、学生証などの写し)が必要です。申請時に写しを添付してください。

ステップ3

利用登録完了後、人権ライブラリーから登録通知書を送付します。

▶ 2. 資料を借りる

ステップ4

借りたい資料を探す(書籍・映像資料・展示パネル・紙芝居等)

*人権ライブラリーホームページで貸出資料の検索ができます。

ステップ5

貸出申込書に必要な事項を記入

*貸出申込書は、ライブラリーホームページからダウンロードできます。

ステップ6

貸出申込書の送付

*Eメール、FAXまたは郵送にてお送りください。

*利用登録手続きがお済みでない場合でも、お急ぎの貸出申込みについては、ご相談に応じますので、担当までご連絡ください。

▶ 3. 貸出・期間

- 書籍 1回につき5冊以内
- VHS 1回につき3本以内
- DVD 1回につき3本以内
- 展示パネル 1回につき1式

貸出期間 1か月以内

※日本全国に、郵送等による貸出を行っています。(送料は利用者負担)

※ご希望の資料が貸出中の場合もありますので、事前に予約状況等をお問い合わせください。

※返却期限日を過ぎると、貸出停止になります。

▶ 4. 受付日時

- 月曜日～金曜日 9:30～17:30
(土日、祝日、年末年始は休館)

*テレビ放映の際に使用するVHSビデオテープ、DVD及び16ミリフィルムの貸出は行いません。

お問い合わせ先

人権ライブラリー

TEL. 03-5777-1919 FAX. 03-5777-1954

e-mail library@jinken.or.jp

人権ライブラリー

検索

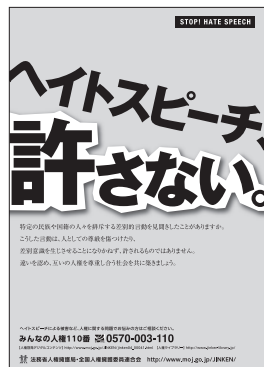


インターネット

URL <http://www.jinken-library.jp/>

人権ライブラリーホームページでは、人権のポータルサイトとして、さまざまな情報を発信しています。

資料の検索や新着資料の紹介のほか、イベントの案内をご覧になれます。



近年、特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動がいわゆるヘイトスピーチであるとして社会的関心を集めています。こうした言動は、人々に不安感や嫌悪感を与えるだけでなく、人としての尊厳を傷つけたり、差別意識を生じさせることになりかねません。

近時、このヘイトスピーチが、マスメディアやインターネット等で大きく報道されるなど、更に社会的関心が高まっている上、平成26年7月の国連自由権規約委員会による日本政府報告審査における最終見解及び同年8月の国連人種差別撤廃委員会による同審査における最終見解で、政府に対してヘイトスピーチへの対処が勧告されています。

こうした中、法務省の人権擁護機関では、左ポスターをはじめ、ヘイトスピーチに焦点を当てた啓発活動・広報活動に積極的に取り組んでいます。

詳しくは、法務省ホームページ(http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04_00108.html)をご覧ください。

ヘイトスピーチによる被害など、人権に関する問題でお悩みのかたはご相談ください。

ゼロゼロみんなのひやくとおぼん

みんなの人権110番(全国共通)



0570-003-110

平成26年度 人権ライブラリーアンケート結果のご報告

人権ライブラリーでは、ニュースレター前号をお送りした際、当ライブラリーに関するアンケートを実施しました。アンケートにご協力いただきました皆様方には、厚く御礼申し上げます。当ライブラリーでは、アンケートで寄せられたご意見ご要望等を、今後の業務の改善に役立ててまいります。

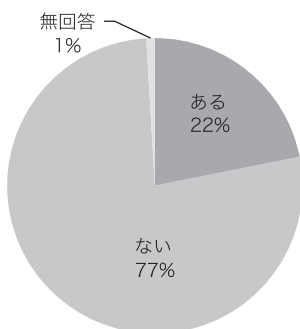
※紙面の都合で一部を掲載します。

アンケート概要

- ・実施期間：2014(平成26)年12月～2015(平成27)年1月末
- ・対象者：法務局・地方自治体・支局、全国地方公共団体等
- ・依頼件数：5,192件
- ・回収数：215件(4.1%)

◆これまでに人権ライブラリーを利用したことがありますか？

| | |
|------|------|
| 1 ある | 47件 |
| 2 ない | 166件 |
| 無回答 | 2件 |
| 計 | 215件 |

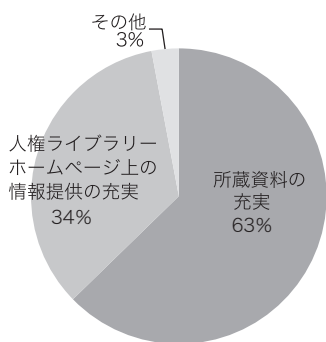


[2 ない:理由]

- ・利用する機会がなかった
- ・遠方のため
- ・利用の仕方をよく知らなかった
- ・人権ライブラリーの存在を知らなかったため

◆人権ライブラリーに、今後どのようなことを特に重点的に実施してほしいとお考えですか？(複数回答可)

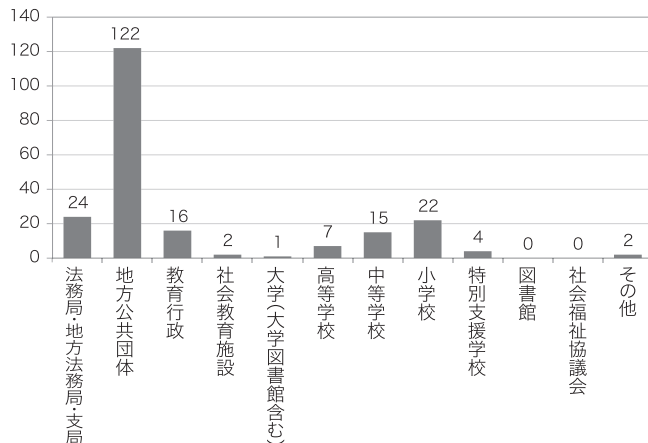
| | |
|---------------------------|------|
| 1 所蔵資料の充実 | 148件 |
| 2 人権ライブラリーホームページ上の情報提供の充実 | 81件 |
| 3 その他 | 7件 |
| 計 | 236件 |



[3 その他]

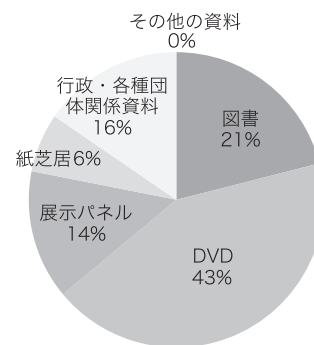
- ・遠方にも利用可能な仕組みの充実
- ・人権ライブラリーを活用した実践事例の紹介
- ・研修ツアーを組む

◆回答者の属性



◆「所蔵資料の充実」の内訳(複数回答可)

| | |
|---------------|------|
| i 図書 | 49件 |
| ii DVD | 100件 |
| iii 展示パネル | 33件 |
| iv 紙芝居 | 15件 |
| v 行政・各種団体関係資料 | 36件 |
| vi その他の資料 | 0件 |
| 計 | 233件 |



◆人権ライブラリー資料に関するリクエスト(自由記述)

- 小学生でもわかりやすい資料
- 特定のテーマを掘り下げた内容の展示パネル
- 同和問題に関する映像資料の充実
- いじめ(かくれいじめ)(メール、SNS等)パワハラ
- ヘイトスピーチ関連
- 東北の震災を題材とした絵本
- ホームレスについて
- 知的障害のある児童・生徒に分かりやすい映像資料
- 本人通知制度に関するもの(登録促進につながるもの)
- 人権やいじめを考える絵本



アンケートにご協力、大変にありがとうございました。
アンケート結果は、ライブラリーホームページでもご覧いただけます。
<http://www.jinken-library.jp/>



国連の活動の4つの目的

- ①国際的平和と安全を維持すること
- ②国家間の友好関係を育てること
- ③国際問題の解決と人権尊重の促進に協力すること
- ④各国の行動を調和させるために中心的役割を果たすこと

現在の加盟国数193か国。日本の加盟は1956(昭和31)年12月18日。
公用語は、英語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語、アラビア語の6か国語。
国連本部はアメリカのニューヨークに、国連人権高等弁務官事務所はスイスのジュネーブに設置されています。



国連加盟国の国旗(国連本部/ニューヨーク)
©UN Photo/Eskinder Debebe

2015(平成27)年は、国連創設70周年!

国際連合(United Nations)は、20世紀前半の2度にわたる世界大戦への反省から、平和な世界の構築を目指して、1945(昭和20)年10月24日に発足しました。

以後70年に渡り国連は、平和と安全、人権、経済社会開発などの様々な分野で、世界が直面する課題に取り組む、より良い世界の実現に向けて活動を続けています。

DVD 平成26年度 法務省委託 人権啓発教材

人権アーカイブ・シリーズ

◎「**同和問題～過去からの証言、未来への提言～**」
(人権教育・啓発担当者向け)

61分/字幕・副音声入り/証言集付き
監修：稲積謙次郎
(ジャーナリスト、元・西日本新聞社編集局長、
元・地域改善対策協議会委員)

◎「**同和問題 未来に向けて**」(一般向け)
19分/字幕・副音声入り/活用の手引付き

※上記2タイトルの映像は、1枚のDVDに収録されています。
※本作品は、人権ライブラリーで貸出を行っています。
また、動画共有サイト YouTube の「法務省チャンネル」及び
「人権チャンネル」で視聴可能です。



このビデオは、我が国固有の人権問題である同和問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等のさまざまな団体における人権教育・啓発担当者が身に付けておくべき同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会的情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を分かりやすくまとめています。また、一般向けの映像も併せて収録しています。



企画 法務省人権擁護局、(公財)人権教育啓発推進センター
制作 東映株式会社

■この作品に関するお問合せ
(公財)人権教育啓発推進センター TEL 03-5777-1802

新着資料のごあんない

(図書)「色弱が世界を変える
カラーユニバーサルデザイン最前線」

著者 伊賀公一
発行 太田出版
2011(平成23)年5月/291頁

目次
よく見て比べてね! / こう見える理由 / ふだん困ること / 知って貰うためにはじめに
1 色覚との出会い(小学校の色覚検査; 祖父が色弱だった ほか)
2 自問自答の日々
(フラーが伝えたかったこと; 「理系に進めない」と言われた中学時代 ほか)
3 旅の始まり(はじめての東京ひとり暮らし; ひとりですら買った服 ほか)
4 革命前夜(故郷で就職; コンピュータショップで困ったこと ほか)
5 色覚の未来
(街はますますカラフルに; 色弱者がまず「色弱」を学ぼう ほか)
そして世界は変わりつつある

DVD「ひいらぎとくぬぎ - 多磨全生園 人権の森 -」

製作・著作 東村山市 / 多磨全生園入所者自治会
制作年 2014(平成26)年 / 60分 / ハンセン病患者等の人権
対象 一般

平成21年に開設100周年を迎えた国立ハンセン病療養所「多磨全生園」。過去にあった実際のできごとを聞き取りや参考文献をもとに構成した再現ドラマで表現し、現在の多磨全生園での活動、園内に数多くある史跡や風景、そして入所者自治会と東村山市が取り組む、多磨全生園の入所者の方々が、長年、守り育ててきた緑と歴史的建造物を後世に残し、伝えていくことを目的とする「人権の森構想」について紹介。

DVD「専門家から学ぶハラスメント対応 ～被害者・行為者ヒアリングから問題解決まで～」

企画・制作 (公財)21世紀職業財団
監修・解説 布柴靖枝(立教大学人間科学部教授、博士(教育学)、臨床心理士)
制作年 2014(平成26)年 / 50分 / パワー・ハラスメント / セクシュアル・ハラスメント / メンタルヘルス
対象 企業・一般

相談担当者としての基本的な心得、相談内容のヒアリング方法などを習得できる完全版。相談担当者の対応を3つの事例を見ながら専門家が解説します。

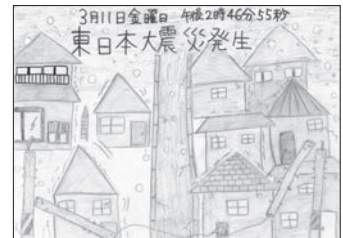
- 事例1 キャリアアップを目指す女性へのパワハラ・セクハラ
～被害にあった相談者からのヒアリングの進め方～
事例2 短時間勤務者への同性からのパワハラ・セクハラ
～行為者へのヒアリングの進め方および問題解決のための対応～
事例3 メンタルヘルスの問題に至ったパワハラ
～第三者・行為者へのヒアリングの進め方～

展示パネルのごあんない

20種類48点の展示パネルを貸出しています。
写真やパネルを通し、人権への理解が深まります。
学校や施設、イベント等で、展示してみませんか?

- ・貸出は1種類まで
- ・貸出は無料(送料は利用者負担)
- ・貸出期間は原則1か月

*12月の人権週間等は貸出が混み合うため、お早目の予約をお願いします。



- 展示パネル
- ◆「東日本大震災-被災地の子どもたちからのメッセージ」
 - ◆「絆(きずな)-日本・韓国・台湾のハンセン病-」
 - ◆「知ってる!? ケータイやインターネットも使い方ひとつで…」
 - ◆「人権マンガパネル」ほか

視察・修学旅行のごあんない

人権ライブラリーでは、視察や修学旅行でのグループ学習・見学を受け付けています。
人権について知りたい、勉強したいと思ったときに、人権ライブラリーはそのお手伝いをさせていただきます。
人権ライブラリーで、人権課題の本を読んだりインターネットで調べてみませんか。ビデオやパネル展示もご覧いただけます。
毎日の生活の中でどのようなことが人権に関わっているのか、人権を守り、自由・平等で平和な社会を築くために世界ではどんな活動や努力が重ねられているのかなど、自分自身やまわりのことを見つめるとともに社会へ目を開くスタートになるかもしれません。
皆さまのご来館をスタッフ一同、心からお待ちいたしております。
まずは、お電話にてお問い合わせください。(日程の調整をさせていただきます)

TEL. 03-5777-1919

スタッフ通信

- ライブラリーでは、学校や企業の研修会で上映するDVDのご相談や、資料検索の方法などのお問い合わせにお応えできるよう、来館者やお電話はもちろん、ライブラリーホームページでもお受けしています。お気軽にご利用ください。ライブラリーホームページのトップページ上部の「お問い合わせ」ボタンをクリックしてください。匿名でのお問い合わせも可能です。
- 本紙バックナンバーは、人権ライブラリーホームページでもご覧いただけます。